

令和6年度
小学校

わたしたちの 家庭科 5・6

内容解説資料



内容解説の動画は
ウェブページから
ご覧いただけます。



開隆堂

家庭科が始まります

5年生になって初めて家庭科と出会う子どもたち。家庭科の学びを通して自分や家族の生活を見つめ、これまでの支えられてきた自分から、さまざまなことができるようになる自分へと成長していきます。

子どもたちが、生活をよりよいものにしていくために、
家庭科の学びに寄り添い、支えていくことができるように



代表著者挨拶

「わたしたちの家庭科」は、子どもたちが主体的に学ぶ楽しさを体験し、学びを生活に生かすことで、さらに新たな課題を見つけ、ものの見方・考え方を広げて成長していくことを大切に編集した教科書です。

各題材は、まず、課題に「気づく・見つける」ステップ、次に課題を解決するための知識や技能を「わかる・できる」ステップ、そして、学びを生活に「生かす・深める」ステップの流れで構成し、見通しをもって課題解決型学習が進められるように配慮しました。

題材配列も知識・技能の着実な定着を図るために、5年生では基礎的内容を中心に、6年生では生活に生かす工夫をする内容を中心とするなど2年間の系統性に配慮しました。また、実習や製作題材には豊富なデジタルコンテンツを掲載し、子どもたちの自分でやってみようという意欲を喚起できる工夫をしました。

本教科書を通して、子どもたちがいきいきと家庭科を学び、生活に生かす力を確実に身につけられるよう、心から願っています。



東京学芸大学 名誉教授 嶋海 多恵子
千葉大学 名誉教授 石井 克枝
横浜国立大学 教授 堀内 かおる

開隆堂の家庭科教科書 編集基本方針

新教科書は、次の3つの基本的な考え方で編集しました。

1

学びのつながりを大切に
した教科書

2

課題解決型学習を
充実させた教科書

3

生活に生かす
教科書

Contents

家庭科が始まります / 代表著者挨拶 / 開隆堂の家庭科教科書 編集基本方針

Contents/キャラクター紹介 1
2年間を見通して家庭科を学んでいく 2
ページの構成 4

特色1 楽しく 学ぶ 6

特色2 安全に学ぶ 安心して学ぶ 10

特色3 学びを生かす つなげる 14

新教科書のいろいろなギモンQ&A

Q だれもが使いやすい教科書として取り組んでいることは? 18
Q SDGsに関連する内容は取り扱っていますか? 20
Q 実習もある教科としての安全指導の工夫はありますか? 22
Q 学習コンテンツはどのようなものが用意されていますか? 24
Q 中学校だけでなく将来につながる内容はありますか? 26
Q 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実について、教科書での工夫は? 28
Q カリキュラム・マネジメントに取り組むときに参考になるものは? 29
Q 教科書をより使いやすくする教材はありますか? 30

47都道府県すべてを食文化やキャリアのテーマで取り上げています! 32

題材一覧・配当時数 **ダイジェスト版** 34

新教科書の観点別編集の特色 **ダイジェスト版** 36

学びに寄り添う クローバー

どんぐりニット帽がお気に入り。クローバーに乗って移動ができるよ。さあ、いっしょに家庭科の旅に出かけよう。



きんちゃくから生まれた カラフルうさぎ

心をこめて作ってもらったきんちゃくが動けるようになった。ひも部分はうでになっているよ。



カラフルうさぎが生まれるまで

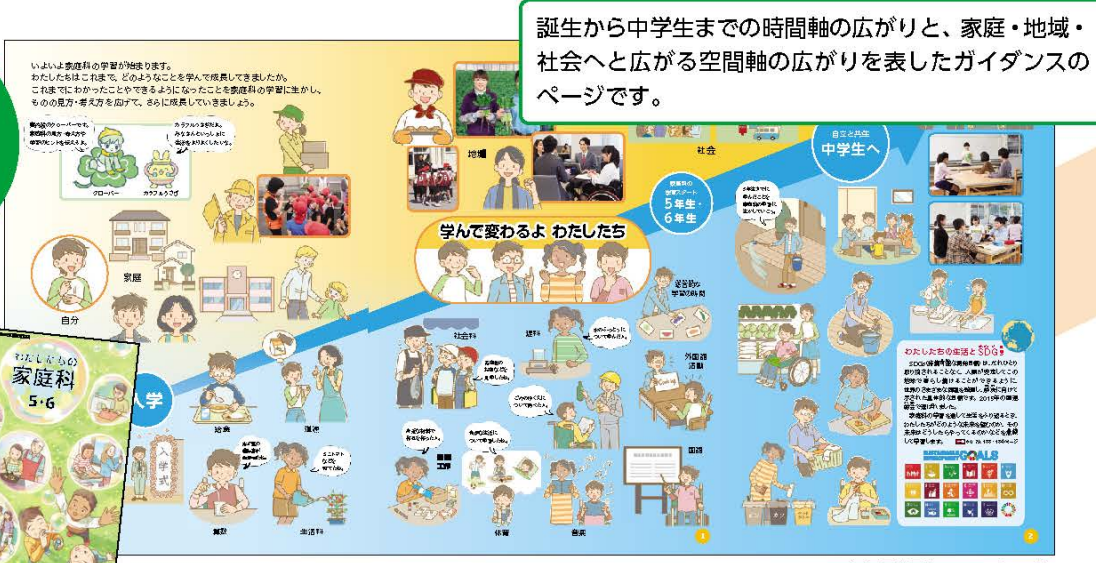


カラフルうさぎ誕生!

2年間を見通して家庭科を学んでいく

ガイダンスとして、2年間を通しての学習の流れを紹介しています。
 小さいものから大きなものへ、平易なものから難しいものへと系統的に学習ができるように配列しています。
 また、5年生と6年生をつなぐページや、学びを広げるページを複数設けることで、学習がより充実するようにしています。

ガイダンス



表紙からガイダンスがはじまるね!



5年生の学習 (p.8~77)



5年生の学習では、生活を見つめながら、基礎・基本を身につけます。



5年生の学習を生き、6年生の学習につなげよう

SDGs につながる活動・行動

給食の残量(食べ残し)を減らす
 取り組みの例
 給食の残量を減らすことは、フードロスにもつながり、ごみの減量にもつながります。地域連携でやさしい取り組みを。学校全体で「給食エコポイントカード」に取り組みます。

省エネ行動	CO ₂ 削減量 (kg)	節約金額 (円)
ごまめに部屋の電気を消す	15.7	638
1日1時間テレビを消す	10.9	445
洗わないときは箸袋プラグをぬく	72.6	2,968
ひとり1分シャワーの時間を短縮する	67.1	4,495
トイレの大小便レバーを使い分ける	3.3	1,595
なべを火にかけるときにふたをする	11.4	820
合計	181	10,751

わたしが取り組みたいことは...

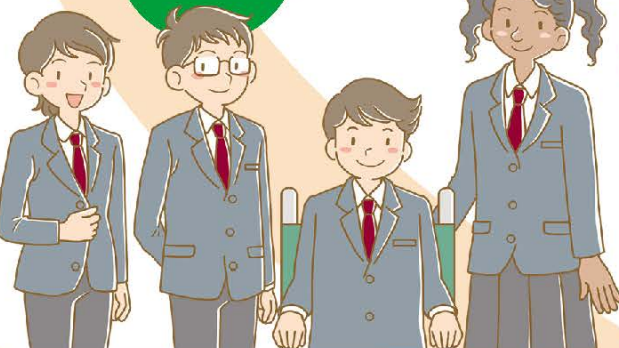
6年生の学習 (p.84~135)



6年生の学習では、基礎・基本をもとに、工夫して生活に生かす力を身につけます。

いろいろなことができるようになったよ。

中学生へ



- ・生活の課題と実せん例 (p.37, 81~83)
- ・キャリアでつなぐ持続可能な未来 (p.138・139)
- ・生活の中のプログラミング (p.140・141)
- ・安全と衛生に気をつけて実習しよう (p.142・143)
- ・家庭や地域の安全・防災 (p.144・145)
- ・食生活にかかわる調理用具や食器 (p.146・147)
- ・実習に役立つワンポイント (p.148・151)

など

学びを広げるページ

生活の課題と実せん例① 家族とグリーン大作戦

1. 家族とグリーン大作戦
 2. 家族とグリーン大作戦
 3. 家族とグリーン大作戦

(p.140)

ご飯をたく 50・60ページ

1 米を洗ひ、洗す 2 水を洗ひ、蒸米させる 3 たく、蒸らす

それぞれの学習で活用できるページがたくさんあるね。



「安全と衛生」なぜそうなの?

Q1 なぜ調理台も作業台も整理、整頓が必要なの?
 A1 使うものが手元にあると、材料だと気づきにくい。物があふれだしたり、刃物などにさわってしまったら、危険です。整頓は、安全のために必ずしてください。

Q2 どうしてガスコンロを使うときに換気をしなさいといけなの?
 A2 ガスが燃えるため、酸素が必要で、酸素がないと、体に有害な一酸化炭素が発生してしまいます。

まち針のとめ方 44・45ページ

まち針をとめる順番

アイロンのかけ方 46・47ページ

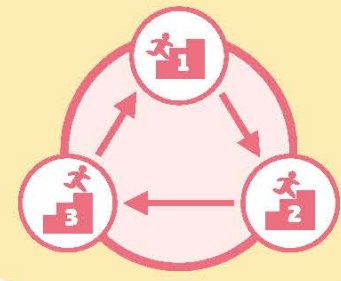
アイロンのかけ方

(p.152)

ページの構成

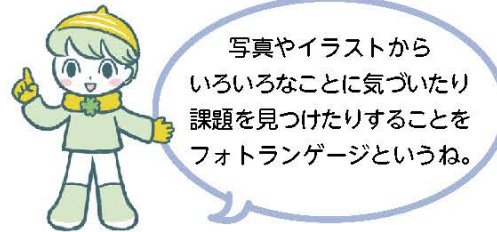
すべての題材が3ステップで構成されています。
 ステップ1では題材のとびらの写真やイラストを通して課題を見つけ、ステップ2では実践を通して課題を解決し、ステップ3では学習をふり返り新たな課題を発見し、生活に生かしています。
 各ページには、参考となる資料を多数掲載しています。

3つのステップをくり返す



● 学びとの関連を示すアイコン・マーク

安全への配慮を始めとして、環境教育、消費者教育、防災、伝統文化との関連、他教科との関連など、多数のアイコンやマークを設けています。



(p.20・21)



題材の始まり

各題材の始まりにはフォトランゲージがあり、これから始まる題材について、写真やイラストから楽しく気づきや課題を見つけられるようにしています。

4つの見方・考え方

各題材ではたらしめる、生活の見方・考え方の4つの視点を示しています。

学習のめあて

小題材に対応した「学習のめあて」から、学習の見直しをもちます。

英語との関連

小学校英語で学習する英単語で、家庭科に関連する言葉を掲載しています。

健康・快適・安全
生活文化

学習のめあて

- 針と糸でぬうことの見つけ方。
- 用具の安全な使い方やいろいろなぬい方を知り、できる。
- 手ぬいを生活に生かす。

1 なぜ針と糸でぬうのだろう

わたしたちの身の回りには、布で作られた物がたくさんあります。布はやわらかく、じょうぶでくり返し洗たくもできます。紙は、のりやセロハンテープではり合わせますが、布は細くてやわらかい糸でぬい合わせます。

針と糸を使って布をぬえるようになると、便利なものやプレゼントなど、自分のアイデアを生かしたものを作ることができます。また、ほつれたり破れたりしたところをぬい直して、大切なものを長く使い続けることができます。用具の使い方やぬう手順を知って、ソーイングを生活に生かしてみましょう。

針と糸でぬえるようになったら、何を作りたい？

豆知識 ●ソーイングは針と糸を使ってぬうことです。裁ほうともいいます。

マイめあて

個々の主体性を尊重して、児童の興味・関心を自分の言葉で記述できるスペースを設けています。

豆知識

用語の説明や、用具、歴史など、本文と関連させた豆知識を掲載しています。

2 どのような用具や方法でぬうのだろう

1 裁ほう用具について知ろう

裁ほうには、測る、しるしをつける、切る、ぬうなど、いろいろな作業があり、それぞれに適した用具があります。

裁ほう用具の種類

測る	しるしをつける	切る
<input type="checkbox"/> 巻きじゃく (メジャー)	<input type="checkbox"/> チャコペンシル	<input type="checkbox"/> 糸切りばさみ
□ ものさし		□ 裁ちばさみ

ぬう

● 糸	● 針
<input type="checkbox"/> 手ぬい糸	<input type="checkbox"/> 短針
<input type="checkbox"/> ミシン糸	<input type="checkbox"/> 長針
<input type="checkbox"/> 折れ針入れ	<input type="checkbox"/> 針さし (ピンクッション)
	<input type="checkbox"/> まち針

針を使うときの注意

- 使う前と後で同じ数だけあるか確かめる。

ぬい針 本
まち針 本

ぬい針とまち針は、ぬう前に本数を数えて針さしにさしておきます。使い終わったら本数を確認して、針のケースにもどします。折れた針は折れ針入れに入れる。針を手からはなすときは、針さしにさす。ぬうときには、人に針先を向けない。

あると便利な物

<input type="checkbox"/> 指ぬき	<input type="checkbox"/> ひも通し
□ 長針用	□ リッパー

裁ほう用具はおとなになっても使います。使いたいときにすぐに取り出せるよう、整理・整頓しておきましょう。

考えよう

机の上が整理できていないとどうなるだろう。

28ページ「整理・整頓」

題材ごとのふり返り・生活に生かそう

学習のめあてを用いたふり返りチェック、生活に生かしたいことを考えるコーナーを各題材に設けています。

多様な学習コンテンツ

動画、アニメーションをはじめとした学びを支えるデジタルコンテンツを多数掲載しています。

学びを広げる資料

材料、用具の背景となる知識の他、各種実験など科学的な資料や防災への備えを掲載しています。

安全指導

調理実習や製作での作業の安全を重視して、該当箇所に安全マークを付して具体的な留意事項を記載しています。

技能チェック

技能チェック表で、学習成果を確かめられます。

できたかな [ボタンつけ]

- 穴に糸を3・4回通している。
- ボタンと布の間にすまがみがある。
- 糸を固く巻いている。
- 玉結び、玉どめができています。

学びを深める小課題

「考えよう」「調べよう」「話し合おう」など、授業の中で効果的に活用できる小課題を設けています。

学習をふり返ろう

20ページの学習のめあての□にチェックしましょう。

生活に生かそう

これからの生活に生かしたいことを書きましょう。

楽しく学ぶ



これまでのA B判からA 4判に
大きくなった教科書。

ただ大きくなっただけではありません。子どもたちが家庭科の学習を楽しく、そして自分ごととして身につけていけるように随所で工夫しています。

これまで子どもたちの分身のような存在だったキャラクターは4人に増え、学びに寄り添うクローバーとカラフルうさぎのナビキャラクターも登場することによって、よりにぎやかな紙面になっています。

- 学習の始まりの課題設定がしやすくなっています。
題材の最初のページでは、子どもたちの興味を引く、題材を象徴する写真やイラストがまず目に入ります。目に入ってきた写真やイラストから自分の生活をふり返って課題を見つけます。
- マイめあてを活用した授業にもつなげることができます。
- 生活にかかわる見方・考え方を、四つ葉のクローバーで表現し、学習を進めるなかで、子どもたちが見方・考え方をはたらかせていくことができます。
- 生活文化を特設的なページにまとめて、生活に根差した文化を知るきっかけの一助となるようになっています。



● 判型がA4判になりました

大きくなった分、写真やイラストを大きくしたり、紙面をゆったりと設計したりするなど、よりダイナミックに、わかりやすい紙面の工夫をしています。



令和2年度教科書

令和6年度教科書

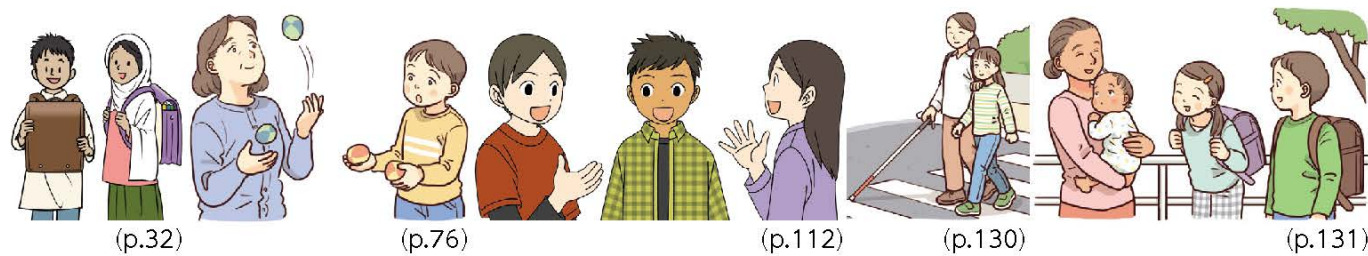
● 多様なキャラクター・多様性に配慮した紙面



子どもたちと同じ目線に立って登場するキャラクターたち



学習を実践する場面も多く登場します



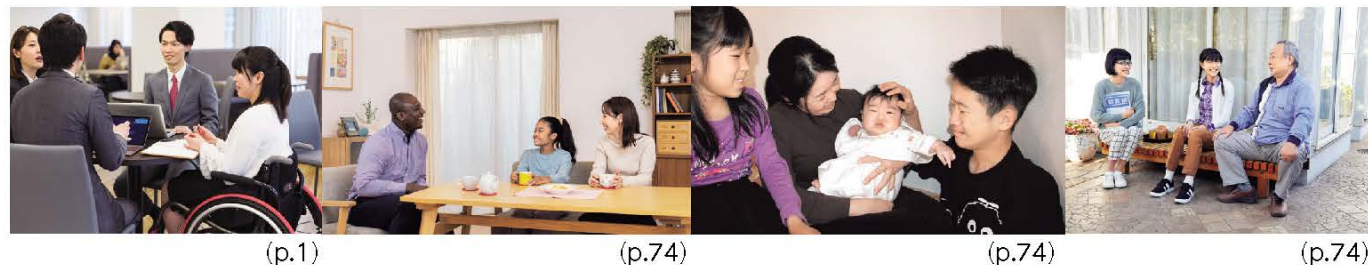
(p.32)

(p.76)

(p.112)

(p.130)

(p.131)



(p.1)

(p.74)

(p.74)

(p.74)

さまざまな年代や国籍など多様な人々が登場し、共生の視点に気づくことができる紙面になっています。

● 主体的・対話的で深い学びに寄り添ったページの構成



学習の始まりで最初に目に入るのは、その題材を象徴する写真やイラストです。

これから始まる学習へのわくわく感や意欲を高めます。

これらの写真やイラストに関連して、ページ下部には子どもたちへの問いかけがあり、それによって、子どもたちが自分なりの課題(マイめあて)を見つけやすくなります。

ゆでる調理で、どんなものを作りたい?



(ともにp.10)

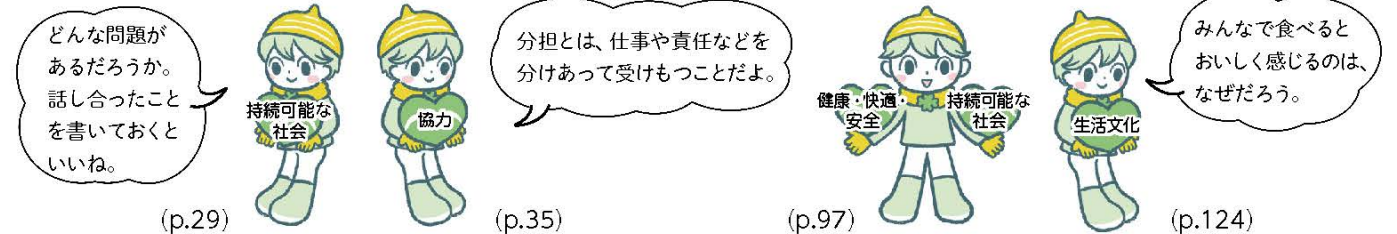
● 生活にかかわる見方・考え方がわかりやすい



(題材最初のページの見方・考え方)

■ 題材の最初のページには、その題材で意識する「生活にかかわる4つの見方・考え方」を掲載しています。

■ 途中のページには「見方・考え方」のかかれたクローバーの葉を持ったキャラクターが登場します。



(p.29)

(p.35)

(p.97)

(p.124)

● 文化にかかわる特設ページ

■ 衣食住に関連する文化についての特設ページを設けています。

・衣生活のp.103で「ふるしき」と「裂き織」

・食生活のp.57で「すし」、「みそやみそ料理」、p.125で「食器」、「雑煮」、「おせち料理」

・住生活のp.109で「かやぶき屋根」など



特色 2

安全に学ぶ 安心して学ぶ

実践的、体験的な学習を行う
家庭科では、大前提として
安全な学習が必要です。

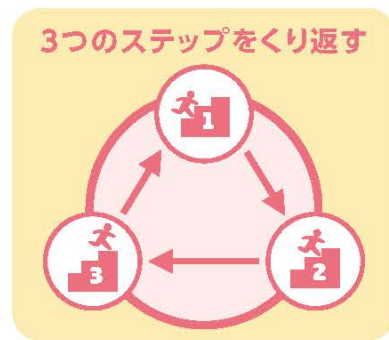
何を学ぶのかを見通しをもち、安心して学ぶことのできる紙面を具体化しています。例えば、基礎的・基本的な学習をスモールステップで積み重ね、着実に知識・技能を身に付けられる構成です。

身につけた知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力を育むことができます。



● 主体的・対話的な深い学びを 実現する三つのステップ

家庭科での主体的・対話的な深い学びは、生活を「自分のこと」としてとらえる意識が核になるものと考えられます。そのために、自分自身の「生活」を見つめることを出発点として、わかり、できるようになり、身につけた知識・技能を自らの「生活」に生かし、深めていくという学習過程の三つのステップに着目しました。繰り返される学びのしくみで子どもたちも指導者も安心して学習に取り組めます。



(p.7)

1 気づく・見つける わたしたちの生活の中から課題を見つけます。

2 わかる・できる さまざまな解決方法の中から、よりよい方法を選んで解決します。

3 生かす・深める 実践してみても、分かったことやできるようになったことについて、記録したり、周りの人と交流したりします。

新しい課題にも取り組めるようになります。

(p.6・7)

● 基礎・基本を着実に身に付ける スモールステップの学び

簡単なものから繰り返していくことで、着実に知識・技能を身につけ、「できる」という自信をもって自らの生活課題に取り組む力を養います。

例：ゆでる調理

ガスこんろで湯をわかす → 青菜といもをゆでる。調理の手順にふれ、ゆでる調理の特徴をつかむ → 調理計画を立て、複数の野菜をゆで、ゆで野菜サラダを作る → 自分の生活に生かす調理へ

青菜をゆでる・特徴をつかむ (p.14・15)

● 青菜の生とゆでたときのちがいは、色、かさ(大きさ)、かたさの変化

たっぷり*の湯をふたをしてわかす。

生るとき ゆでたとき

(p.19)

ゆで野菜サラダ

キャベツとにんじんの塩こんぶあえ (p.19)

ほのおの調節(火加減)

横から見て、ほのおの大きさを確かめながら点火つまみを回して調節する。

● 強火: なべ底全体に火がある

● 中火: なべ底に火の先がつかつかない

● 弱火: なべ底に火が当たらない

(p.11)

● ふっとうのようす QR

約100°C

調理 理科4年 温度による水の変化

いもをゆでる・特徴をつかむ (p.14・15)

● 加熱時間によるいもの変化

じゃがいもを半分になり、水から入れて一定の時間でゆでたもの。(ゆでたいものが見えるように、さらに半分切っている。)

生の部分

ふっとう後 5分 8分 12分

※加熱時間は一例。いもの大きさ、切り方などによって異なります。

● 流れが「わかる！見える！まよわない」 横流れの実習手順

調理、製作実習手順はすべて、その全体の流れが見やすい横流れの提示です。手順を明示することで、だれもがまよわず、明確に理解できます。特別支援教育の観点からも配慮しています。

ご飯(手順の写真は4人分)

1 米を洗って、洗う 2 米をゆかり、ゆでる 3 たく 4 炊き上げる 5 がき混ぜる 6 盛りつける、試食する

7 片づけ

できたかな

米の分量の体積、米の炊き加減の仕方が多かった

火加減に注意してご飯をたくことができた

安全や衛生に気をつけて調理ができた

(p.50・51)

● 写真、イラスト、動画コンテンツで 見てまねる・学ぶ

実習の手順、基礎・基本となる技能は、写真やイラストでわかりやすく例示しています。また、動画コンテンツで、実際の動きを何度も見ることが出来ます。手を動かし、イメージをもって、実習・実践に取り組むことができます。

ためた水につけ、ふって洗う。(ふり洗い)

流水で洗う。根元の土はしっかり落とす。

青菜をゆでて切る

(p.14)

● 徹底した安全への意識・食物アレルギーへの 注意喚起

実習上の安全の徹底を図るため、紙面の随所で安全に関する事項を安全マークで強調しています。また、命にかかわる食物アレルギーについて、関心をもち、自分や身の回りの人への被害を防ぐことができるよう食品と加工食品とのかかわりも提示しています。

● ガスせんを開める。

安全 はさみのわたし方 (p.21)

わたす人に刃先を向けない。

安全 ガスもれに気づいたとき (p.11)

● ガスせんを開め、窓を開ける。

● 換気せんなどのスイッチにふれない(スイッチを入れると火花が出て、引火するおそれがある。)

食物アレルギーに注意 (p.17)

食物アレルギーって何だろう

加工された食品にも注意

(p.11)

(p.17)

特色 3

学びを生かす つなげる

さまざまな課題をもった
現代と未来を
生きていく子どもたち。

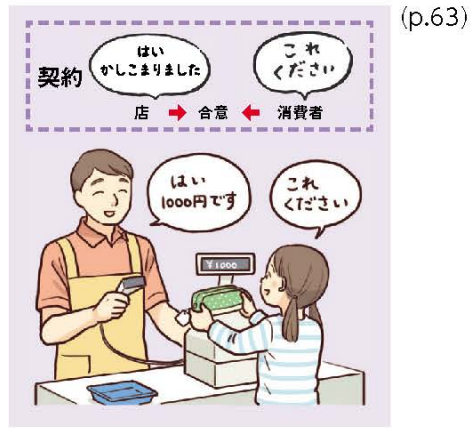
課題に向き合うヒントやエールとなるよう、
SDGs、防災、プログラミング、キャリアなど
多様な視点を学習内容に関連させて取り入れて
います。

学びを生活に生かし、人や地域とつながった
豊かな生活を考え、ウェルビーイングを実現
していく子どもの姿をこの教科書は願って
います。



● SDGsの視点、消費者教育の視点

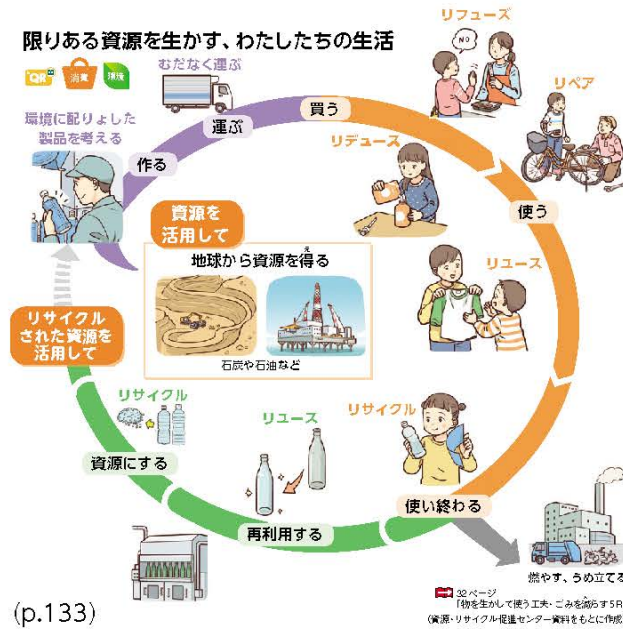
資源を生かす物の使い方、物とお金の関係、買い物の仕方とその社会への影響を自然と学び、身につけていける学びのつながりある題材展開をしています。18歳成人に備えた売買契約の基礎の学習だけでなく、消費行動が社会にもたらす影響、「エシカル消費」の観点にもふれています。



(p.63)

発展
「エシカル(倫理的な)消費」って何だろう

(p.65)



(p.133)

● 生活の中から課題をみつけて取り組む「生活の課題と実践」への取り組み

「生活の課題と実践」の取り組み方を5つのステップで示しています。具体例をヒントに自分の「生活の課題と実践」に取り組みややすくしています。

家庭だけでなく、学級単位、地域単位で行える実践の具体例も提示しています。

課題解決のステップ 80～83ページ「生活の課題と実践」D-①
例：まかせて！わが家の仕事 (p.37)

ステップ1 課題を決める
思いつく課題を挙げて、その中から優先順位をつけて取り組む。
・保育園に行く弟の朝の準備で、家族はいそがしそう。
・ハンカチやタオルを洗うのに時間がかかる。整理・整頓の学習を生かせるかな。
・朝のごみすてをまかせてもらおうかな。今は、家族がしているのだからいっしょにごみすてに行き、その後一人一人できるようにする。

ステップ2 計画を立てる
いつ、どのようなことに気をつけて何をやるかを考えてグループで発表したり、家族に相談したりしてアドバイスをもらう。
・毎朝、家族がいそがしそうなので、弟の食事のサポートをする、家族はそれに別ることができる。そのためには、自分自身が朝、あわてないようにしておくといいな、というアドバイスを友達からもらった。

ステップ3 実践する
計画に沿って実践する。
・弟は、朝によく自己主張をする。でも「これでいい？」とサポートすると、うれしそうにして、朝ごはんを全部食べられた。
・家族から「助かるよ。」と褒められてうれしかった。
・実践をしてみたら、さらにほかのこともできるような気がした。
・夜、学校の準備をするときに弟にも保育園の準備をするように声をかけようかな。

ステップ4 実践を振り返る
レポートにまとめたり、記録したりして実践を振り返る。
・家族に「助かるよ。」と言われたことがうれしく、少しおとなに近づいた気分だ。
・「まかせて！」と言って実践したが、少し仕事が簡単すぎた。
・とちゅうで、保育園の準備のサポートをしてみたら弟もはりきってやっていた。

ステップ5 実践の評価と改善案
周りの人(友達・家族・地域の人など)から意見を聞き、次の取り組みに生かす。
・朝早く起きられるようにしたことで、時間に余裕ができて弟にもやさしくできた。
・手ぬいでの学習を生かして中学生のお姉さんにカード入れを作ったという友達の発表があった。
・資源回収を実践した発表があった。地域でお話をするおじさんと話すようになったそう。自分も取り組んでみようかな。

生活の課題と実践例① 80ページ「生活の課題と実践」D-②
わたしと家族のワンチーム大作戦 (p.80～83)

生活の課題と実践例① わたしと家族のワンチーム大作戦
ステップ1 課題の発見・課題の決定
・「はい、まかせて！わが家の仕事」での学習目標「家族の一員としての自分の役割(責任)を認め、よりよい家庭環境に作り出すことができること」を達成しようとする。
・できるよ、家族の仕事で実践したことを説明して取り組んでいる家族の仕事、これまでで家族の生活より改善している家族の仕事、よりよい家族生活を送るための「わたしの役割」と「仲のよくなる仕事」を生活の課題とし、自分の思いや願いを伝え合う。
・わたしの役割や仕事を家族と話し合い、家族の仕事について相談したりする。

生活の課題と実践例② 家族とクリーン大作戦
ステップ1 課題の発見・課題の決定
・よごれているところ、掃除機と掃除機を掃除機にする場所について、家族にインタビューする。インタビューから家族が気づいている問題を見つめ、きれいにしたい場所としたい場所を特定する。

生活の課題と実践例③ 貸し出し用お風呂を入れるふくろをつくらう
ステップ1 課題の発見・課題の決定
・お風呂を借りてきた子のために、学校で貸し出し用お風呂を入れるふくろがある。1年生から6年生まで使うように、大きさをいろいろだ。でも、みんないっしょに風呂に入るの時に、お風呂のふくろに合うものを貸すのが大変だ。一度お風呂のふくろの大きさを測って、お風呂のふくろに合うように大きさを測り、お風呂のふくろに合うように作る。

生活の課題と実践例④ 地域の人と仲良くなろう

● 防災の視点 いつ起こるかわからない災害に備えて

災害前の準備、災害時の対応から自分、家族でできること、地域でできることを示しています。地震、風水害など自然災害はなくなることがありません。子ども自身が災害への意識をもち、家庭、地域での災害への備えを発信できる願いを込めて、防災の特設ページを設定しています。

(p.145)

防災
針と糸とはさみを防災用品の一つとして準備しておきましょう。いざというとき、ほころびを直したり、衣服を着る人のサイズに合わせたりするときに役立ちます。
(p.21)

防災
米やみそは身近な食品のなかでも保存性に優れた食品なので、災害時のたき出しではよく、おにぎりやみそしるが作れます。どのようなときでも食べなければ元気が出ません。ご飯をたくことで、みんなが助け合うこともできます。ふだんから調理に慣れておきましょう。
86ページ「日常の食事に生かそう」
(p.51)



(p.33)

地域でできること

- ・学校や地域の防災訓練に参加する。
- ・ふだんから地域の人にあいさつなどをして顔見知りになる。
- ・住んでいる地域のハザードマップを確認し、危険な場所があるかどうかや避難場所と避難ルートを確認しておく。

● 段取り、手順から考えるプログラミング

家庭科と非常に親和性の高いプログラミング教育。

手順、段取りをプログラミングされた家庭用電化製品(炊飯器・洗濯機・ロボット型掃除機)を題材にプログラミングと生活とのかかわりを実感できる特設ページを設けています。

(p.140・141)

ご飯をたく 80・81ページ

1 米をはかり、洗う 2 水をはかり、吸水させる 3 たく、蒸らす

吸水の時間をとること、ご飯をたくときのなかの温度変化を再現することがプログラミングされている。
吸水 (水加減を示す線がうまみに示されている) スイッチを入れる

沸火 中火 弱火 消火・蒸らし

● さまざまなキャリア・小学生へのメッセージ

各題材中に生活に関わるさまざまなキャリアの方からのキャリアインタビューコーナーを設けています。先輩から小学生へ向けたメッセージから、多様な視点を養うことを期待しています。さらに特設ページでも掲載しています(本書p.21、27)。

キャリアインタビュー
お茶の仕事にかかわっている人
守谷 能精さん お茶農家
静岡県の中山間地、島田市川根町でお茶のさいばいをしています。

キャリアインタビュー
60年以上、料理研究に取り組む人
松山 タミさん 料理研究家
食べることは体だけでなく、心もつくること
朝はお腹がすかないからとご飯を抜く人がいますが、それは夜おそくおいて、朝ギリギリに起

Q だれもが使いやすい教科書として取り組んでいることは？

A. 特別支援教育の視点を取り入れ、支援の必要な児童が学習上の負担を感じることなく学べるように配慮しています。
ユニバーサルデザインフォントや、見やすい色使いの他、教科書のしくみや掲載資料を工夫することで、誰にでも使いやすい、共に学べるユニバーサルデザインの教科書です。

Point 1 教科書の使い方の掲載&3ステップで流れをつかみやすく！

すべての題材を1「気づく・見つける」、2「わかる・できる」、3「生かす・深める」の3つのステップで構成し、学習の流れをつかみやすくしています。
また、「教科書の見方・使い方」を掲載することで、この教科書のしくみをよりわかりやすくしています。



この教科書の見方・使い方

6-7ページと合わせて見ると、学習の流れがわかります。

- 1 「クッキング」(はじめの一歩)の始めのページを開いたところで写真を見て気づいたことや見つけたことを挙げてみましょう。
- 2 気づいたことについて考えたり話し合ったりします。
- 3 あなたの生活をjつめて、どのような種類をもって学習に取り組みたいかを考えます。
- 4 実習や実験、観察や観察などに取り組めます。指導要領のほかに、家庭科では製作実習、整理・整頓やそうじ、買い物やお金に関すること、健康に関することなど、さまざまな学習があります。
- 5 資料やQRマークから参照したコンテンツで学習を深めます。
- 6 実践したことや考えたことをみんなと交流しましょう。話し合いをしたり調べたり、またあるなど、いろいろな方法があります。
- 7 学習をふり返ります。さらに新しい種類を見つけて取り組んでいきます。

(p.3)

Point 2 カラーユニバーサルデザイン

教科書全体を通して、見やすい配色にしています。また、色が見にくい箇所には白い縁をつけるなど、見やすくする工夫をしています。



Point 4 横流れの手順

調理実習や製作などの手順は見開きで大きく、横流れのデザインで統一しています。

- 1 洗う 準備
 - ためた水や流水で、葉のひだや根元の土などを洗い落とす。
 - ためた水につけ、ふって洗う。(ふり洗い)
 - 流水で洗う。根元の土はしっかり落とす。
- 2 ゆでる
 - 湯がふつと煮たら、根元から青菜を入れる。
 - たっぷり*の湯をふたをしてわかす。
 - 色が変わって、しんなりしたら青菜を水につける。
 - 水につけることを「水にとる」ともいう*。
 - 湯気をしぼる。
 - 根元をそろえて軽くしぼる。
- 3 切る 準備
 - 包丁で切る。
 - 根元は切り過ぎないようにしよう。
 - 4~5cmの長さに切りそろえる。
- 4 盛りつける、試食する
 - 器に盛りつけて、しょうゆをかけ、かつおぶしをのせる。
- 5 片づける

(p.14・15)

利き手はどちら？～利き手に注意して、製作の技能を確認しよう～

針と糸で布をぬう (QR)

裁ちばさみで布を裁つ (QR)

右利きの場合

- 1 利き手に糸を通した針を持つ。
- 2 反対の手でぬい進む方向の布を持ってぬい進める。
- 1 布を利き手と反対の手でおさえる。
- 2 はさみの刃をいっぱい開いて布に入れる。
- 3 刃のみなを布の面にあてて、布を裁つ。

左利きの場合

(p.151)

Point 5 利き手はどちら？

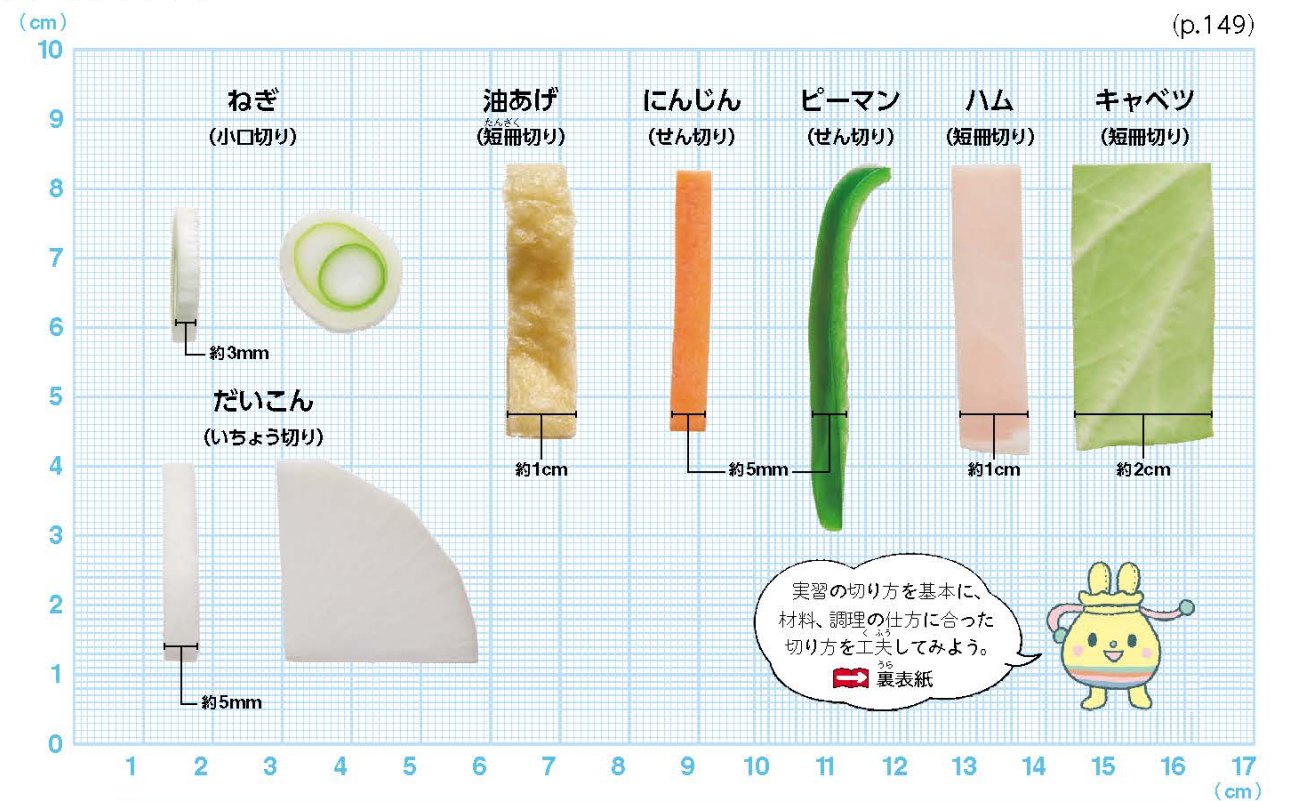
左利き児童へも実習・製作時に対応できるように、「利き手はどちら？」の資料を掲載しています。また、動画コンテンツには、左利きで行う場合の動画も収録しています。



(動画「布をぬう 左手」)

Point 6 実物大資料で大きさの感覚がつかみやすい！

数字だけでは大きさのイメージがわからないという児童も、実物大の資料を見ることで大きさの感覚がつかみやすくなります。



以下の観点でもご校閲いただいております。

- 特別支援教育に関する校閲 明官茂先生
- インクルージョン&ダイバーシティ教育に関する校閲 半澤嘉博先生・富田清高先生
- カラーユニバーサルデザインに関する校閲 一般財団法人日本色彩研究所

Q

SDGsに関連する内容は取り扱っていますか？

A. SDGsと関連させた環境学習をより充実しています。全世界共通の喫緊の課題である持続可能な社会の構築のために、家庭科で取り組むことを具体的に示しています。スモールステップをふみながら、持続可能な生活・社会に向かって、身近なところから環境への取り組みができるよう、各題材の中でSDGsに関連する内容を取り扱っています。

わたしたちの生活とSDGs
SDGs(持続可能な開発目標)は、だれひとり取り残されることなく、人類が安定してこの地球で暮らし続けることができるように、世界のさまざまな課題を整理し、解決に向けて示された具体的な目標です。2016年の国連総会で採択されました。
家庭科の学習を通して生活をふり返るとき、わたしたちがどのような未来を望むのか、その未来はどのようなかやってくるのかなどを意識して学習します。

Point 1 環境マーク

環境に関わる内容を扱う箇所には、「環境マーク」がついています。

各題材の様々なところで「環境マーク」を見つけたよ！

活用例② ペットボトル キャップの針さし
1 布を裁ち、しるしをつける
2 めう・周りを切る
活用事例③ ブロッコリーのくきもすく切って活用してみよう

Point 2 充実した環境題材を扱うページ

充実した環境題材を扱うページ

身近な生活の中で環境とのつながりを考え、児童が主体的に取り組める内容にしています。

9 持続可能な社会のために
生活の中で取り組もう
近な地域での取り組みを調べよう
環境マークの部分など、環境にかかわる学習をふり返ってみましょう。

(p.132)

(p.134)

Point 3

SDGsの観点でつなぐ5年と6年

6年生の学習でも引き続き環境とのつながりを意識できるよう、つなぎのページをSDGsの観点でふり返られる内容にしています。

できることからはじめて、持続可能な生活をつくる
5年生の学習と環境とのかかわり
5年生の学習を生きし、6年生の学習につなげよう
SDGsにつながる活動・行動
1日一つのエコ宣言をしてみる
6年生の学習につなげていこう！

(p.78・79)

あらゆることがSDGsに関連しているんだね。



Point 4

持続可能な未来につながるキャリアインタビューの掲載

社会で活躍する方々のインタビューを掲載しています。様々なキャリアが持続可能な未来につながっています。

キャリアインタビュー
子どもたちの居場所づくり
快適に住める住まいの設計
プラスチックごみを減らす

(p.138)

(p.139)

どんな仕事をしているのが気になるな！



Q

実習もある教科としての安全指導の工夫はありますか？

A. 安全・衛生に注意するポイントを安全マークで強調しています。
また、実習の特設安全ページ・防災ページを設けています。
「なぜそうするのか」から、自分ごととして安全への注意を意識できるコーナーも新たに設けています。

Point 1 要点を押さえた安全情報・安全マーク

安全 手洗いの仕方 **QR**

石けんをつけてよくあわ立てる。

手のひら、手のこう、指の間
親指、手首
指先、つめ

水でよく洗い流す。きれいなタオルなどでふき取る。

(p.12)

安全への意識喚起を要所要所にマークをつけて強調。事故のない安全な学びを支えます。

安全 ぬうとき以外はコントローラーに足をのせない。

(p.39)

安全 安全チェック

点火前	点火後
<input type="checkbox"/> 換気をしているか。 <input type="checkbox"/> こんろの回りに燃えやすいもの、ヒーターの上に、熱くなるものがないか。 <input type="checkbox"/> IHクッキングヒーターの場合、使える材質、形のなべを選んでいるか。	<input type="checkbox"/> 火がついているか。 <input type="checkbox"/> 立ち消え、ふきこぼれで火が消えていないか。 消火後 <input type="checkbox"/> 確実に火が消えたか。 <input type="checkbox"/> ガスせんは閉めたか。 <input type="checkbox"/> 確実に電源が切れたか。

(p.11)

安全 暖房器具の安全な使い方

暖房器具は火災や、やけど、換気気をつけて使う。

(p.72)

Point 2 命にかかわる食物アレルギーの発症・食中毒を防ぐ

発症すると命にかかわることもある危険な食物アレルギー。注意喚起を徹底しています。

また、例年数例の報告があるじゃがいもによる食中毒については、調理題材としても安全な物の見分け方、食べ方を明記しています。

キャリアインタビュー
食物アレルギー防止に 取り組む人

小栗や卵・乳などアレルギーの原因となる材料を使わない給食にしている自治体もあります。

安心してみんなが給食を食べられるように

給食では、食物アレルギーなど食事に注意が必要な人のために、もとのこんだてからアレルギーの原因になる材料を取りのぞいた「除去食」や、他の材料に代えて作った「代替食」が出されることがあります。見た目は似ていても中身はちがうので、形や色のちがう食器に入れたり、シールをはったり、だれが見てもそのことがわかるようにして配られます。アレルギーのある友だちがいることを知って、給食当番をするときに配りまちがえないようにしたり、アレルギーのある友だちがまちがって、標準食の給食をお代わりしたりしないように、周りにも気をつけましょうね。

(p.16)

安全 ジャがいもは太陽(日光)が苦手

じゃがいもの芽や日光を浴びて緑色になった部分には、体に有害な成分がふくまれています。緑がかったものは、包丁で皮を厚くむくようにしましょう。じゃがいもは光を通しにくい箱や紙ぶくろに入れて暗い場所で保存します。



(p.15)

QR 123ページ「じゃがいも料理の準備」

Point 3 実習の特設安全ページ・防災ページ

調理実習、製作実習の際に注意したいポイントを「実習前」「実習中」「実習後」と実習の流れにそって示した特設ページ「安全と衛生に気をつけて実習しよう」を見開きで掲載しています。さらに、いつ起こるかわからない災害・地震についても「いざという時のために」としてコーナーを設けて安全への意識の徹底を呼びかけています。

実習前	<p>身じたく QR 12ページ</p> <p>ロエフロン ロマスク ロ三角せん ロかみの手 (落ちないようにする) ロつめ(切っさ) ロぞでロ ロハンカチ・タオル</p>	<p>換気</p> <p>・まどを開ける。換気せんがあれば使用する。</p>	<p>台ふきんとふきん</p> <p>・台ふきんと食器用ふきんを使い分ける。</p>	
実習中	<p>調理台の整理</p> <p>・台の上には、必要な物だけ置く。 ・物は落とさないように台の中央に置く。</p>	<p>安全に加熱する(やけど・火事を防ぐ)</p> <p>・熱源の近くに燃えやすい物を置かない。 ・なべは、加熱後しばらく熱いので注意する。 ・湯気にも気をつける。</p>	<p>包丁を安全に使う QR 15ページ参照</p> <p>・使うときは、しっかりとぎって手元から目をはなさない。 ・安定したところに置く。 ・すべてが転ぶととても危険なので、足元はいつも安全にしておく。</p>	<p>床の水ぬれに注意</p> <p>・上ばきのかかとをふまない。</p>
実習後	<p>後片づけ ガスこんろ</p> <p>・しっかりとガスせんを閉める。</p>	<p>用具・食器・流し台 QR 13ページ</p> <p>・きれいに洗い、水気をふき取る。次に使うことを考えて清潔にしておく。</p>	<p>まな板・台ふきん・ふきん</p> <p>・よく洗って干す。</p>	<p>日光のさすところで干すよ!</p>

(p.142・143)

安全と衛生の観点から行われる注意喚起。子どもの視点で「なぜそうするのか」のコーナーを設けています。理由を知ったり、知りたいと思うことで、安全を自分ごととしてとらえることができます。

「安全と衛生」なぜそうするのか？

Q1 なぜ調理台も作業台も整理、整とんが必要なの？

A1

使うものが手元にあると便利だと思っけれど…

物が台から落ちたり、刃物などに、さわってしまったります。散らかっているは、必要なときにすぐ使えません。

(p.142)

いざという時のために **QR**

—もし、実習中に地しんが起きたら—

まず安全を確保し、落下物などから身を守る

- 調理台や作業台からはなれる。
- 物が落ちたり、たおれてきたりしない、安全な場所に移動する。



- 包丁やはさみ、針など注意が必要なものは、台の中央に置き、ゆかに落ちないようにする。



(p.143)

Q

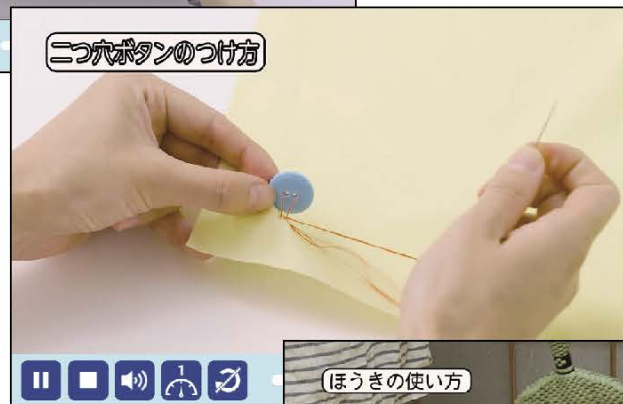
学習コンテンツはどのようなものが用意されていますか？

A. 基礎技能、調理・製作実習の手順を示す動画コンテンツをはじめ、児童の気づき、考えの変容を記録できる「マイめあて」・「小課題」・「生かす・深める」・「ふり返り」などの記入カードを設けています。
 学びを広げ、深める各種資料PDFも用意しています。
 いずれも、限られた授業時間を有効に生かすことを考え、精選されたコンテンツを収録しています。

Point 1

基礎技能・実習手順を「見て」わかる動画コンテンツ

どうやっているのだろう、どのような流れで進めるのだろう。これに答える「動画コンテンツ」をさらに充実しています。すべての動画コンテンツにナレーションを導入し、よりわかりやすく技能、手順を見て取れるようにしています。



Point! 特

ここが特にポイント!

調理手順では、ゆでる調理(青菜、いも)、ご飯とみそしる、いためる調理(ハム入り野菜いため・スクランブルエッグ)の各手順の動画クリップだけでなく、全体を通したものも収録しています。横流れの紙面手順とあわせて動画でも一連の流れを確認して実習に臨むことができます。

Point 2

学びをもっと自分ごとに。記録することで自らの思考の変容が見える「記入カード」

「マイめあて」の設定から、「生かす・深める、ふり返り」まで、小課題の検討シートなど、さまざまな「記入シート」を画像で収録。学びの変容が見取れます。
 学習支援ツールと組み合わせたアクティブな授業展開ができます。

調べよう

あなたはこの3日間で、どれくらいご飯とる物の食事をとっただろう。

	月 日	月 日	月 日
朝			
昼			
夜			

生かす・深める 持続可能な社会に向けたわたしの約束

名前:

わたしは、毎日

どこで

何を

どのように

行います。

Point 3

学びを広げ、深める各種の資料PDF

野菜・果物の旬や、そうじの工夫、商品選択の情報となるさまざまなマークなど、学びを広げ、深める各種の資料PDFを収録しています。
 より興味をもって学習を生活に生かそうとする意欲を喚起します。

Point 4

さわって動かす「動作コンテンツ」

調理手順の並べかえクイズや、ふり返り10問〇×クイズ(総問題数111問)といった楽しく学ぶコンテンツのほか、調理手順・時間配分のパズル的なシミュレーションや、給食に使われている食品の食品群分類など、さわって動かせる「動作コンテンツ」も数多く入っています。

調理手順の並べかえクイズ

Q

中学校だけでなく将来につながる内容はありますか？

A. ■ 「2年間の学習を中学校につなげよう」(p.136・137)として、中学校への接続ページを配置しています。中学校の学習へ期待をするとともに、イメージを広げやすいページになっています。

■ 衣・食・住の生活や消費生活・環境、地域の学習内容と密接につながる職業や取り組みをしている方々の「キャリアインタビュー」を掲載しています。また、「キャリアでつなぐ、持続可能な社会」(p.138・139)というテーマで、伝統を受け継ぎ未来につなげる人、地球環境の維持・保全にかかわる人、だれもが暮らしやすい社会を目指す共生にかかわる人などのメッセージから、キャリアがこれからの社会を持続可能なものとして「つなぐ」ものであることが読み取れます。

Point 1

中学校との連携ページ

家族・家庭生活



食生活



住生活



(p.136・137)

衣生活



消費生活・環境



中学校の学習がイメージしやすいですね

Point 2

キャリアインタビューを多数掲載

	名前	内容	ページ
家庭生活・家族生活	もりやよしあき 守谷能精さん	お茶農家 お茶の仕事にかかわっている人	p.76
家庭生活・家族生活	おおうちゆきこ 大内幸子さん	仙台市地域防災リーダー 地域での持続可能な防災・減災に取り組む人	p.130
家庭生活・家族生活	にし の ひろゆき 西野博之さん	NPO法人理事 子どもたちの居場所作りに取り組む人	p.138
家庭生活・家族生活	あんぼみか 安保美佳さん	盲導犬訓練士 目の不自由な人を盲導犬といっしょに支えることに取り組む人	p.139
食生活	はちすか 蜂須賀のぞみさん	元栄養教諭 食物アレルギー防止に取り組む人	p.16
食生活	こしづかりし 越塚弘さん	江戸東京野菜の生産者 伝統野菜作りに取り組む人	p.18
食生活	ひやま 桧山タミさん	料理研究家 60年以上、料理研究に取り組む人	p.93
食生活	あんざいとろ 安齋亨さん	管理栄養士 こんだてづくりに取り組む人	p.121
食生活	みえきまさつぐ 笛木正司さん	しょうゆづくり蔵元代表 しょうゆづくりを通して伝統をつなぐことに取り組む人	p.138
食生活	もちづきあき 望月選さん	サッカーコーチ スポーツと食事、栄養バランスの大切さを伝えることに取り組む人	p.139
衣生活	こうべはるま 神戸遼真さん	小説家 "好き"は大事なエネルギー	p.46
衣生活	よこやまいほ 横山功さん	ふるしきの活用方法を伝えることに取り組む人	p.103
衣生活	いしがらえつ 石頭悦さん	さき織作りに取り組む人	p.103
衣生活	しんぐらなつみ 新宮夏海さん	ファッションデザイナー 古着をサステナブル(持続可能)にリメイクすることに取り組む人	p.139
住生活	コリン M. アンゲル Colin M. Angleさん	そうじ用ロボット開発会社の共同創設者 ロボットそうじ機の開発に取り組む人	p.97
住生活	のりなおのし 則直久さん	鉄道会社車輻設計室室長 騒音対策に取り組む人	p.107
住生活	おおはしゆりこ 大橋百合子さん	かやぶき屋根のふき替えに取り組む人	p.108
住生活	にしむらけい 西村圭さん	一級建築士 快適に住める住まいの設計に取り組む人	p.138
消費生活・環境	たけださきえ 武田咲枝さん	消費生活相談員 消費者相談に取り組む人	p.64
消費生活・環境	みかみあやこ 三神彩子さん	エネルギー供給会社の研究所所長 家庭での省エネルギーについて取り組む人	p.138
消費生活・環境	なかりまりょうた 中嶋亮太さん	海洋学者 プラスチックごみを減らすための研究に取り組む人	p.139



さまざまな年齢の多様な人たちがいるね。

Q 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実について、教科書での工夫は？

A. 令和3年答申『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～では、目指すべき新しい時代の学校教育の姿として「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」が提言されました。新教科書では、以下の点で工夫しています。

Point 1 動画コンテンツの充実

300を超える充実のコンテンツで、コンテンツ数や新しく撮影した動画が大幅に増えています。子どもが自己調整しながら学習を進めていけるよう、また、支援の必要な子どもには繰り返し動画で確認できる等、指導の個別化へ対応しています。



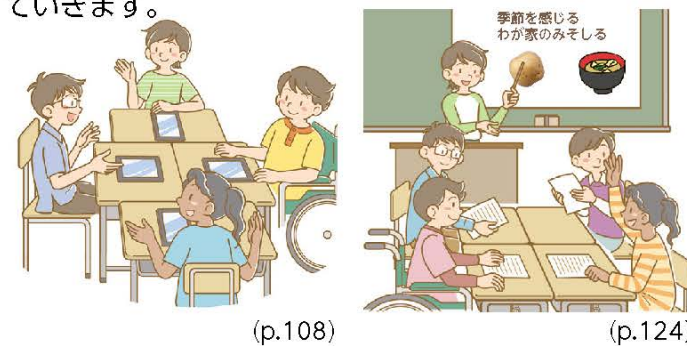
Point 2 実習・製作の難易度設定

子ども一人ひとりに応じた学習内容の設定や子どもが選択するときの参考となるように、難易度を星の数で設定しています。



Point 3 話し合いや意見の発表場面の充実

個別最適な学びの成果を話し合いや発表によって友達と共有することで、協働的な学びを一体的に充実していきます。



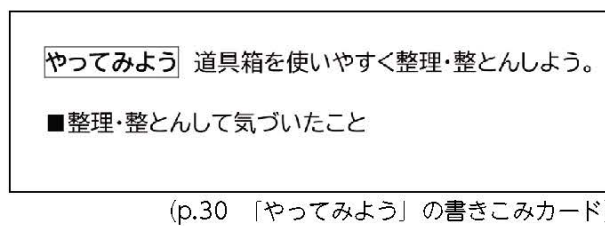
Point 4 地域の人たちとのかかわり

「共に生きる地域での生活」では、自分の住む地域の人たちとのかかわりを見つめ、行動します。



Point 5 書きこみカードで意見の共有

学習支援ソフトウェアなどを活用することで意見を共有することができます。



Q カリキュラム・マネジメントに取り組むときに参考になるものは？

A. 各学校におけるカリキュラム・マネジメントの実現に向けて、教科等横断的な視点で組み立てていくときの一助となるものに、関連マーク があります。
 ・各教科の学習内容と関連する箇所にマークを付しています。
 ・家庭科の内容と他教科等とのつながりを生かした例を紹介します。

Point 家庭科の内容と他教科との関連

内容	ページ	家庭科の内容	教科	学年	関連の内容
A 家族・家庭生活	34	家庭の仕事	生活	1・2年	家庭生活にかかわる活動
	85	生活のマネジメント	体育	3年	健康な生活
	85	生活のマネジメント	体育	6年	病気の予防
	87	「ねる子は育つ」	体育	3年	健康な生活
B 食生活	11	ふっとうのようす	理科	4年	温度による水の変化
	12	計量のしかた	算数	2・3年	量と測定
	13	食事のマナー	道徳	5・6年	礼儀
	15	包丁・まな板の使い方、あつかい方	体育	5年	けがの防止
	16	野菜やいものゆで方	理科	3年	植物の育ち方
	48	食べて元気に	体育	3年	健康な生活
	49	ご飯、しる物、はしのおき方	道徳	5・6年	伝統と文化の尊重
	49	稲から米、ご飯になるまで	社会	5年	食料生産
	49	稲から米、ご飯になるまで	理科	5年	植物の発芽、成長、結実
	49	移り変わるご飯のたき方	社会	3年	生活の道具の変化
	50	米の計量の仕方	算数	2年	かさの単位と測定
	54	食べた物は体の中でどうなるのだろう	理科	6年	食べ物の消化・吸収・排出
B 衣生活	54	五大栄養素の体内での働き	体育	4年	体の発育・発達
	92	食品の選び方・保存の仕方	社会	3年	地域に見られる生産や販売の仕事
	92	地産地消	社会	5年	食料生産
B 住生活	21	防災用品	社会	5年	自然災害の備え
	67	マフラーを巻くと暖かいのはなぜ？	理科	4年	空気と温度
	100	洗たく液を作る	理科	5年	もののとけ方
B 住生活	28	整理・整とん	体育	5年	けがの防止
	72	暖房器具の安全な使い方	体育	3年	身の回りの環境
	105	熱中症	体育	6年	病気の予防
	107	住まいの音と快適さ	理科	3年	音の伝わり方

例1 5年「食べて元気に」×社会5年「お米」×総合的な学習の時間



例2 「キャリアのページ」×総合的な学習の時間(キャリア教育の充実)



Q

教科書をより使いやすくする教材はありますか？

A. 安心して先生が授業に臨めるように、よりいっそう充実した学習指導書を用意します。

デジタル教科書では、精選されたコンテンツによりアクセスしやすく、デジタル教科書の学習ツールや学習支援ツールと組み合わせた授業が展開できます。

Point 1

先生のつづやきに答える学習指導書ラインナップ

(変更もあり得ます)

題材の流れをさっと確認したい。効果的な板書の参考も欲しいな…

題材のポイント、評価について確認したい。教材研究の参考も欲しい！

●教科書解説編

教科書の縮刷を中心に、題材のポイント、学習のポイント、授業準備物の例、題材構成と評価、授業の流れなど、参考となる資料を掲載しています。



●指導展開編

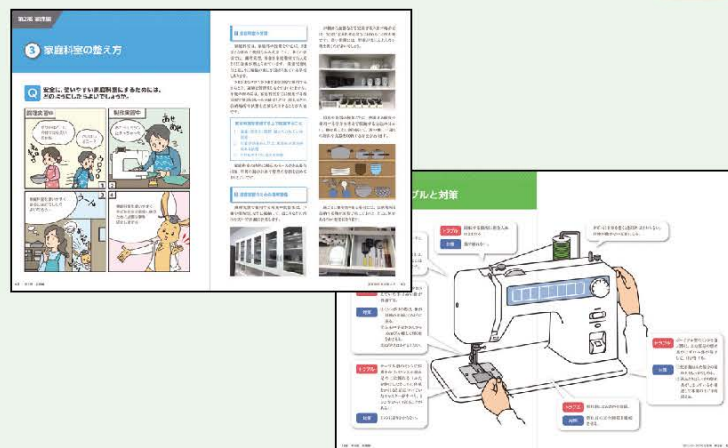
「年間指導計画案」「指導細案」「評価の観点」「教材研究」等を網羅。学習指導案作りや日々の授業に活用できます。



初めての家庭科指導でちょっと不安です。

●入門編

初めて家庭科の授業を行う先生、経験の浅い先生もご活用できるよう編集した指導書。示範のしかた、備品の管理など、ココが知りたい！に図や写真でわかりやすくこたえます。



教科書のテキスト、画像を使ってワークシートを作ってみようかな。

●デジタルデータ編

「教科書本文テキスト」、「教科書図版」、資料編の「ワークシート」、「テスト問題」のデータを収録。加工して使用できます。

Point 2

精選されたコンテンツにつながるデジタル教科書

※指導者用デジタル教科書は、学習指導書のセットと同梱しています。

快適な操作感

軽々とした操作で起動もページジャンプもスピーディ。精選されたデジタルコンテンツへそのままノーストレスでデジタル教科書を活用できます。

デジタルコンテンツへの簡単アクセス

精選されたデジタルコンテンツへそのままアクセス可能。スムーズな授業展開が可能です。



アクセシビリティへ対応機能が充実

- ・音声読み上げ機能
- ・読み上げ箇所のハイライト機能
- ・表示白黒反転機能
- ・総ルビ（ふりがな）機能
- ・リフロー表示機能

学習ツールはより使いやすいデザインに

授業の進行を支援するペン、マーカー、ふせんなどツールはだれにでも使いやすい、わかりやすいデザインです。

体験版を新教科書特集サイトで公開中です。



ワークシート、テストの参考例が欲しい…

●資料編

課題解決学習に役立つ

- ・ワークシート
- ・テスト問題例



他の先生は、どんな実践をしているのかな？

●実践事例編

全国各地の先生方の工夫のつまった指導実践事例を紹介。地域や児童の実態に即した魅力的な授業の展開例を20例以上収録しています。




47都道府県すべてを食文化やキャリアのテーマで取り上げています!

様々なページで、日本各地の伝統料理や器など食文化に関する内容や、様々なキャリアで地域で活躍している方を掲載しています。教科書全体を通し、47都道府県すべてを網羅しています。自分の住んでいる地域など身近なところから興味をもって家庭科を学ぶとともに、様々な地域を知ることによって、より学びを広げることができます。

北海道地方	
北海道	ちゃんちゃん焼き (p.57) いももち (p.77)
東北地方	
青森県	貝焼きみそ (p.57) けの汁雑煮 (p.125)
岩手県	南部せんべい (p.77) くるみ雑煮 (p.125) さき織 (p.103)
宮城県	仙台みそのしそ巻き (p.57) 油ふのみそしる (p.57) ずんだもち (p.77) ◆仙台市地域防災リーダー (p.130)
秋田県	みそたんぼ (p.57) 曲げわっぱ (p.125)
山形県	どんがらじる (p.57)
福島県	みそかんぱら (p.57) 会津塗 (p.125)
関東地方	
関東地方	関東風雑煮 (p.125)
茨城県	あんこうのどぶじる (p.57)
栃木県	甚五焼き (p.57)
群馬県	やきまんじゅう (p.57)
埼玉県	いがまんじゅう (p.77) ◆しょうゆづくり蔵元代表 (p.138)
千葉県	らっかせいみそ (p.57)
東京都	江戸切子 (p.125) ◆江戸東京野菜の生産者 (p.18) ◆調布市の管理栄養士 (p.121)
神奈川県	◆サッカーコーチ (p.139) 横浜の子どもが作る弁当コンクール (p.125)
中部地方	
新潟県	けんさ焼き (p.57) ささだんご (p.77)
富山県	ますずし (p.57)
石川県	九谷焼 (p.125)
福井県	さといもでんがく (p.57)
山梨県	ほうとう (p.57)
長野県	信州みそのおやき (p.57)
岐阜県	ほおばみそ (p.57)
静岡県	あべかわもち (p.77) ◆お茶農家 (p.76)
愛知県	みそ煮こみうどん (p.57)

関西地方	
関西地方	京風雑煮 (p.125)
三重県	赤みそ雑煮 (p.125)
滋賀県	信楽焼 (p.125)
京都府	水無月 (p.77)
大阪府	どて焼き (p.57) ◆箕面市の元栄養教諭 (p.16)
兵庫県	ぼたんなべ (p.57) 播州駄菓子 (p.83)
奈良県	柿の葉ずし (p.57)
和歌山県	金山寺みそ (p.57)
中国地方	
鳥取県	あずき雑煮 (p.125)
島根県	しじみじる (p.57)
岡山県	きびだんご (p.77) 祭りずし (p.57)
広島県	かきの土手なべ (p.57)
山口県	岩国ずし (p.57)
四国地方	
徳島県	でこまわし焼き (p.57)
香川県	あんもち雑煮 (p.125)
愛媛県	伊予さつまじる (p.57) じゃこ天雑煮 (p.125)
高知県	いもけんぴ (p.77)
九州地方・沖縄地方	
福岡県	ぶり雑煮 (p.125) ◆料理研究家 (p.93)
佐賀県	有田焼 (p.125)
長崎県	カステラ (p.77) 貝雑煮 (p.125)
熊本県	からしれんこん (p.57)
大分県	だんごじる (p.57)
宮崎県	冷やじる (p.57)
鹿児島県	さつまじる (p.57)
沖縄県	あんだんすー (p.57)

◆は、様々なキャリアで地域で活躍している人たちです。




●かきの土手なべ (広島県)



(p.57)

●有田焼 (佐賀県)



(p.125)

●あんもち雑煮 (香川県)



(p.125)

●いももち (北海道)



(p.77)

●南部せんべい (岩手県)



(p.77)

●ますずし (富山県)



(p.57)

●やきまんじゅう (群馬県)



(p.57)

●あべかわもち (静岡県)



(p.77)

●あんだんすー (沖縄県)



(p.57)



題材一覧・配当時数 ダイジェスト版

●題材一覧・配当時数の詳細は、 小社ホームページ <https://www.kairyudo.co.jp/>にて公開しております。

5年生

		内容	題材 (時数)	小題材 (時数)
4月	[1学期] 24時間		学んで変わるよ わたしたち/この教科書の見方・使い方/もくじ (1)	
		A家族・家庭生活	1 毎日の生活を見つめてみよう (1)	1 毎日の生活を見つめよう (0.5) 2 生活を支える家庭の仕事 (0.5)
		B食生活	2 クッキングはじめの一步 (8)	1 なぜ調理をするのだろう (1) 2 ゆでて食べよう (4) 3 ゆでておいしい料理を作ろう (3)
		B衣生活	3 ソーイングはじめの一步 (8)	1 なぜ針と糸でぬうのだろう (0.5) 2 どのような用具や方法でぬうのだろう (4.5) 3 手ぬいを生活に生かそう (3)
		B住生活 C消費・環境	4 整理・整とんで快適に (4)	1 なぜ整理・整とんをするのだろう (1) 2 整理・整とんをしよう (2) 3 身の回りを快適で安全にしよう (1)
7月		A家族・家庭生活	5 できるよ 自分の仕事 (2)	1 自分にできる仕事を見つけよう (0.5) 2 工夫して仕事をしよう (0.5) 3 続けよう、家庭の仕事 (1.5)
レツトライ!生活の課題と実せん (2*)				
9月	[2学期] 22時間	B衣生活	6 ミシンで楽しくソーイング (11)	1 ミシンぬいのよさは何だろう (0.5) 2 ミシンの使い方を知ろう (4.5) 3 ミシンを使って製作しよう (6)
10月		B食生活	7 食べて元気に (11)	1 なぜ毎日食事をするのだろう (0.5) 2 ご飯とみそしるを作って食べよう (9.5) 3 日常の食事に生かそう (1)
11月		C消費・環境	8 生活を支える物やお金 (6)	1 物やお金の使い方を考えよう (1) 2 買い物の仕方を考えよう (2) 3 これからの生活に生かそう (3)
12月		B衣生活	9 着方の工夫で快適に (3)	1 なぜ衣服を着るのだろう (0.5) 2 衣服のはたらきを知ろう (1.5) 3 快適で安全な着方を工夫しよう (1)
1月	[3学期] 14時間	B住生活	10 暖かい住まい方で快適に (3)	1 住まいはなぜ必要なのだろう (0.5) 2 暖かく快適な住まい方を考えよう (1.5) 3 暖かく快適な住まい方を工夫しよう (1)
2月		A家族・家庭生活	11 いっしょに「ほっとタイム」 (2)	1 ほっとするのは、どのようなときだろう (0.5) 2 ほっとタイムの計画を立てよう (0.5) 3 続けよう!いっしょにほっとタイム (1)
3月				

6年生

		内容	題材 (時数)	小題材 (時数)	
			できることから始めて、持続可能な社会をつくる		
			生活の課題と実せん例 2*		
4月	[1学期] 23時間	A家族・家庭生活	1 生活時間をマネジメント (3)	1 時間をどのように使っているだろう (0.5) 2 課題を見つけて時間をマネジメントしてみよう (1.5) 3 続けよう!生活時間のマネジメント (1)	
		B食生活	2 できることを増やしてクッキング (8)	1 「ゆでる調理」と「いためる調理」は何がちがうのだろう (0.5) 2 いためる調理でおかずを作ろう (6) 3 朝食を食べよう (1.5)	
		B住生活	3 クリーン作戦で快適に (4)	1 なぜそうじをするのだろう (1) 2 よごれに合ったそうじをしよう (2) 3 身の回りを快適にしよう (1)	
		B衣生活	4 衣服の手入れで快適に (4)	1 なぜ手入れをするのだろう (0.5) 2 衣服の手入れをしよう (2.5) 3 手入れの工夫を調べよう (1)	
		B住生活	5 すずしい住まい方で快適に (4)	1 健康で快適な住まいとは (1) 2 すずしく快適な住まい方を考えよう (2) 3 生活快適プランを考え、生活に生かそう (1)	
7月		B衣生活	6 ソーイングで生活を豊かに (11)	1 どのようなふくろが使いやすいだろう (0.5) 2 目的に合ったふくろを作ろう (9.5) 3 作ったふくろで生活を豊かに (1)	
9月	[2学期] 22時間	B食生活	7 こんだてを工夫して (10)	1 料理や食品をどのように組み合わせるとよいだろう (1) 2 1食分のこんだてを立てよう (3) 3 工夫して毎日の食生活に生かそう (6)	
10月			A家族・家庭生活	8 共に生きる地域での生活 (5)	1 地域の人たちとのかかわりを見つめよう (1) 2 地域の人たちとのかかわり行動してみよう (2) 3 地域の人たちと共に生きよう (2)
11月		C消費・環境	9 持続可能な社会のために (3)	1 生活と環境の関係を考えよう (1) 2 生活と資源の関係を考えよう (1) 3 生活の中で取り組もう (1)	
12月					
1月	[3学期] 10時間				
2月					
3月					
2年間の学習を中学校につなげよう (1)					

*生活の課題と実践について...課題の設定・計画・評価を2時間で想定し、実践は長期休業中などの時間外にしています。この案では6年生に配当していますが、指導学年・時期は限定されません。

新教科書の観点別編集の特色 ダイジェスト版

令和6年度用「家庭」文部科学省検定済教科書 9 開隆堂504 家庭








●教科書構成上の配慮や工夫

検討の観点	内容の特色	参照
内容の分量は適切であるか。	○各学年の題材内容の分量は児童の発達段階に沿って適切に配列されている。	○教科書全体
授業時数及び各項目の履修学年への対応は適切に構成されているか。	○5学年で11題材、6学年では9題材が設定されている。5学年はスモールステップで反復学習をして基礎・基本の定着を図るために題材が設定されており、5学年の年間60時間に対応している。6学年は5学年で学習した技能も生かした9題材で年間55時間の授業時数に対応できる。	○教科書全体
児童の発達に合わせて題材が配列され、学年の順序性は適切に展開できるように配慮がなされているか。	①基礎的・基本的な知識・技能を適切に習得できるように配列されている。また題材が細かく区切られているので組み換えがしやすく、地域や学校の実態に応じて指導できるようにしている。 ②2学期制にも対応できるようにしている。	①教科書全体 ②「題材一覧・配当時数」を参照
主体的・対話的な学習への工夫がなされているか。	①題材の最初のページには大きな写真やイラスト等を通して題材の見通しを持てるようになっている。また児童が見つけた課題を記入できるスペースを設けている。課題解決に対する適切な本文の記述や資料が配置され、主体的に課題に取り組めるよう工夫がなされている。 ②児童同士で対話をしたり意見を交換できるような学習活動を多数取り入れており、児童同士や家族・身近な人たちとの会話を通して考えを明確にするなど児童自らの考えを広げて深められるような仕組みになっている。 ③ステップ3の「生かす・深める」では児童がさらなる課題に向けて主体的に取り組めるようになっている。また取り組み方は対話的な事例が多い。	①各題材の最初のページ ②p.29、33、69、76、86、102、108、111、124、130ほか ③p.18、27、33、36、47、56、65、69、73、76、87、93、97、102、108、117、124、131、135 
課題解決的な学習は、どのように扱われているか。	○①気づく・見つける→②わかる・できる→③生かす・深めるの順で学習を進めることによって、課題解決的な学習に取り組め、全体を通して一貫している。	○p.3「この教科書の見方・使い方」、p.6・7ほか   
言語活動が充実するような工夫がなされているか。	①実践的・体験的な活動を通して、話し合いの活動や思考する活動、意見を述べる活動などさまざまな言語活動ができるようそれぞれの題材に配置されており、学んだ知識や技能を生活に生かせるよう工夫がなされている。 ②実験や観察、実習の際の計画を立てる場面やレポート作成、考察・発表等の場面が学習過程の各所に設定されている。 ③課題に取り組む場面や振り返り場面など発表や意見交換場面が随所に示されており、児童が自分の言葉で表現できるように配慮されている。	①p.27、29・30、35・36、96、102、108、116、124、130ほか ②p.18、29、35・36、42、60、75、85・86、93、95、113、121・122、129、134ほか ③p.33、69、102、108、111ほか
現代な話題や課題などを取り上げて、児童が関心を持って学習に取り組めるような工夫がなされているか。	①児童の話し合いや発表場面ではICT機器を使用した表現となっており、活用しやすくなっている。 ②タブレット端末ケースの作り方や、新型コロナウイルスに関連したマスクの作り方を掲載するなど現代な話題が紹介されている。 ③SDG sの取り組みや取り組み方の具体例が示されている。	①p.29、33、69、74～76、80・81、86、108、111、112、116、129、130ほか ②p.43、116 ③p.2、78・79、133、134
URLの記載や二次元コードの記載によって、学習に効果的なコンテンツの提供がなされているか。	①各ページに記載された二次元コードから参照するコンテンツを活用することで児童がより主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ②動画や資料が豊富で、児童の理解や活動の手助けとなっている。	①教科書内の二次元コード先を参照 ②教科書内の二次元コード先を参照

●児童にとって使いやすい紙面への配慮事項

検討の観点	内容の特色	参照
教育のICT化への取り組みや一人一台端末の活用についての取り組みは十分になされているか。	①一人一台端末やインターネットを使用して情報収集したり学んだことを発表したりして活用する場面が多数掲載されている。 ②二次元コードから参照するコンテンツの書きこみカードを使用することで児童同士の意見の共有ができ、学びを深めていくことができる。	①p.29、33、69、76、80・81、86、108、129、130ほか ②教科書の二次元コード先を参照
ユニバーサルデザインに関する配慮がなされているか。	①カラーバリアフリーの観点から、弱視の子どもたちに読み取りやすい配慮がなされている。 ②ユニバーサルフォントを使用し、どの児童にも見やすく読みやすい文字となっている。 ③さまざまな発達特性に配慮するため、本文以外の資料等には困らな色をつけるなどして区別できるように工夫がなされている。	①教科書全体 ②教科書全体 ③教科書全体
特別支援の観点に配慮がなされているか。	①実習・製作を横流れにすることで作業の手順が明確になっている。 ②すべての題材の導入にタイトル、見方・考え方、学習のめあて、マイめあて、ステップ1～3を示し、学習の見通しを立てやすいようになっている。 ③調理や製作の写真は児童の目線と同じになるように工夫されている。 ④学習者用デジタル教科書では文字の色や大きさ、背景色の変更、読み上げ機能、総ルビ、リフロー表示など、児童が使いやすいように設定できるようにしている。	①p.14・15、17、22～25、30・31、40・41、44～47、50～53、62・63、75、86、90・92、96、100・101、114・115、122 ②教科書全体 ③教科書内の写真 ④デジタル教科書

●教育基本法との関連、学習指導要領との関連を含む全体版は小社ホームページにて公開しております。

検討の観点	内容の特色	参照
多様性への配慮がなされているか。	①さまざまな年代の人やいろいろな家族を写真で示しており、多様性に配慮されている。 ②イラストに幼児や高齢者、障がいのある人、見えない障がいや病気のある人、外国にルーツのある人などさまざまな人が掲載されていることで、児童に多様な視点の広がるような工夫がなされている。 ③車いすを使用したキャラクターが登場するなどインクルーシブ教育の視点が含まれている。	①p.74 ②表紙～p.2、126・127、130・131 ③教科書内のイラスト
安全・衛生面への配慮がなされているか。	①調理実習・製作実習等の際の安全について各題材の適する場所に配置されている。また、「安全マーク」が付してある。 ②安全についての特設ページ「安全と衛生に気をつけて実習しよう」が設けられており、実習や製作の安全指導致がしやすく配慮されている。 ③食物アレルギーについて取り上げており、アレルギーのある児童にとっても安全に実習ができるように配慮されている。	①p.11、12、15、17、21、39、40、50、51、52、56、63、72、89、90、96、100、115など「安全マーク」 ②p.142・143 ③p.16、17、92 
防災教育について十分に配慮がなされているか。	①防災についての特設ページ「家庭や地域の安全・防災一歩を学ばせ、支え合いながら過ごそう」が設けられており、災害前のリスクマネジメントから、災害後の対応を家庭と地域でできることに分けて紹介されている。 ②防災について、日ごろの備えについて家族で話し合う場面や防災用品の備えについての記述などの配慮がなされている。 ③防災に関する事項には「防災マーク」が付してある。	①p.144・143 ②p.21、33、76、128・129、131ほか ③p.21、33、51、144・145、147 
共生社会の形成に向けた取り組みがなされているか。	①男女の区別や障がいの有無に関わらず、子どもから高齢者まですべての人が平等な関係であることを前提にして、記述や課題の設定・写真や図が工夫されている。 ②幼児や高齢者、障がいのある人、外国にルーツをもつ人などの関わりを通して地域でよりよい関わり方ができるように配慮されている。 ③多様な家族が登場し、共生の視点で児童が学習できるように配慮されている。	①教科書全体 ②表紙、p.126～131「共に生きる地域での生活」 ③p.74～76「いっしょに『ほっとタイム』」
消費者教育の取り組みは十分か。	○消費者教育の題材があるほか、消費者として考える内容には「消費マーク」を付し、丁寧に扱っている。	○p.58～65「生活を支える物やお金」、p.60、62、64、92、133、134 
環境教育や持続可能な社会等の構築に向けた取り組みについて十分に扱われているか。	①各題材の学習内容と環境を関連付けて取り扱い、実践的態度が身に付けられるように細かい配慮がなされている。環境に配慮する視点の箇所には「環境マーク」が付されている。 ②SDG sについて取り上げてあり、持続可能な社会をつくる消費者の一員として児童の意識が高まるように、環境や資源について考えられる内容になっている。	①p.11、13、14、15、19、26、30、35、63、78・79、90、91、92、109、122、133、134ほか ②p.2、78・79、133、134 
日本の伝統的な文化についての配慮がなされているか。	①伝統文化の内容には「伝統マーク」が付されている。 ②衣食住などの内容を関連させ、日本の伝統的な文化に関する内容が特設ページに掲載されている。 ③伝統野菜を栽培している生産者の紹介や風呂敷の活用方法を伝える人など、日本の伝統文化の継承に務める人物が多数紹介されている。	①p.49、50、52、53、57、77、103、106、109、125、 ②p.57、103、109、125 ③p.18、103、138 
キャリア教育についての配慮がなされているか。	①学習内容に関連する取り組みや仕事をしている人を取りあげ、キャリア教育につながるよう工夫されている。 ②「キャリアでつなぐ、持続可能な未来」では、持続可能な社会への実現に向けて日々取り組んでいる人を取り上げ、SDG sの目標達成への理解にもつながるように工夫されている。	①p.16、18、46、64、76、97、103、107、109、121、130 ②p.138・139 
プログラミング教育への配慮がなされているか。	○身の回りの電化製品のプログラミングについて紹介されており、学習内容とプログラムされた内容のつながりについて理解が深まる内容となっている。	○p.141・142「生活の中のプログラミング」
中学校との連携への配慮がなされているか。	○小学校で学んだ学習を振り返り、中学校の学習に生かせるよう中学校の学習内容が写真やイラストでわかりやすくまとめられている。	○p.136・137「2年間の学習を中学校の学習につなげよう」
特別の教科 道徳との連携についての配慮がなされているか。	○道徳に関連する内容には「関連マーク」を付している。	○p.13、49
他教科との連携についての配慮がなされているか。	①各題材の他教科との関連する部分に「関連マーク」が付してある。 ②各ページのページ番号の横には、家庭科に関する語句の英単語が記載されており、外国語等との関連も配慮されている。	①p.11～16、21、28、34、48～50、54、67、72、85、87、92、100、105、107ほか ②教科書全体 

●造本や体裁

検討の観点	内容の特色
印刷は鮮明で見やすいものであるか。	①印刷は鮮明で、カラー効果が生かされている。 ②環境に配慮された用紙やインクが使用されている。
製本は堅牢で使いやすいものであるか。	○製本は極めて堅牢で、表紙には水に強い加工が施され、長期の使用に耐えるものとなっている。
表紙は魅力的なものであるか。	○主人公の児童が空を見上げ、家庭科の学習を通して成長していく姿が楽しく夢のある表紙で提示されており、ガイダンスの入り口としても活用できる。

◎代表

鳴海多恵子 東京学芸大学 石井克枝 千葉大学 堀内かおる 横浜国立大学

◎デジタル監修：堀田龍也 東北大学

◎著作者

青木香保里 愛知教育大学
 赤塚朋子 宇都宮大学
 天野晴子 日本女子大学
 安藤留美 中央区立月島第三小学校
 石垣和恵 山形大学
 石澤優子 北翔大学
 伊藤圭子 広島大学
 伊東智恵子 元仙台市立台原小学校
 伊波富久美 宮崎大学
 今川文子 板橋区立下赤塚小学校
 内野紀子 元日本女子大学
 大藪千穂 岐阜大学
 小笠原由紀 横浜国立大学教育学部附属横浜小学校
 岡部雅子 お茶の水女子大学附属小学校
 小野寺泰子 元宮城教育大学
 表真美 京都女子大学
 角間陽子 福島大学
 春日文隆 元仙台市立原町小学校
 川端博子 埼玉大学
 川邊淳子 北海道教育大学旭川校
 木村範子 筑波大学
 小松睦子 元福上市立大豊小学校
 齋藤麻由子 杉並区立桃井第四小学校
 佐桑あずさ 横浜国立大学
 佐藤翔 千葉市立作新小学校
 佐藤雅子 聖徳大学
 篠原陽子 岡山大学
 庄司佳子 元千葉市立轟町小学校
 鈴木真由子 大阪教育大学
 曾我部多美 白百合女子大学
 高木幸子 新潟大学大学院
 高木直 山形大学
 田中麻里 群馬大学
 樽井圭子 宇都宮市立緑が丘小学校
 千葉桂子 福島大学
 辻井芽美子 元松山市立垣生小学校
 手塚美代子 佐賀女子短期大学

富永弥生 常葉大学
 中尾由美子 川崎市立橋小学校
 長澤由喜子 岩手大学
 中村恵子 福島大学
 西敦子 山口大学
 西岡里奈 東京学芸大学附属小金井小学校
 野田文子 関西福祉科学大学
 橋本英明 足立区立伊興小学校
 花輪由樹 金沢大学
 日景佐和子 世田谷区立深沢小学校
 福原敏子 町田市立町田第五小学校
 藤田昌子 愛媛大学
 藤田智子 東京学芸大学
 藤原孝子 元台東区立黒門小学校
 古田豊子 大阪青山大学
 正岡さち 島根大学
 三神彩子 東京ガス都市生活研究所
 三戸夏子 横浜国立大学
 宮里智恵 広島大学
 宮田肇子 元横浜市立神奈川小学校
 山本奈美 和歌山大学
 吉井美奈子 武庫川女子大学
 吉本敏子 三重大学
 米川順子 元茨城町立葵小学校
 米田千恵 千葉大学
 渡壁誠 美祿市立大瀬小学校
 綿引伴子 金沢大学

開隆堂出版株式会社編集部 (ほか)

【特別支援教育校閲】

明官茂 明星大学
 【インクルージョン&ダイバーシティ教育校閲】
 半澤嘉博 東京家政大学
 富田清高 元堺市立福泉中学校
 【カラーユニバーサルデザイン校閲】
 一般財団法人 日本色彩研究所

(五十音順)



表紙について

空に飛んでいくシャボン玉を見上げる子どもたちや、家庭科の様々な場面を描き、これから始まる学習にわくわくするような明るく楽しいデザインにしています。また、ガイドンスとしても活用できるよう、シャボン玉の中には、A・B・C各内容の場面を描いています。さらに、年代や国籍がちがう様々な人々を描くなど人物イラストにもこだわり、多様性を意識した表紙にしています。



開隆堂出版株式会社

<https://www.kairyudo.co.jp/>

新教科書の
 特集サイトは
 こちら



本社	〒113-8608 東京都文京区向丘1丁目13番1号	TEL 03-5684-6111
北海道支社	〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4番地21 52山京ビル7階	TEL 011-231-0403
東北支社	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-3-10 仙台TBビル4階	TEL 022-742-1213
名古屋支社	〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵1丁目15番18号 オフィスサンナゴヤ9階	TEL 052-908-5190
大阪支社	〒550-0013 大阪府大阪市西区新町2-10-16	TEL 06-6531-5782
九州支社	〒810-0075 福岡県福岡市中央区港2-1-5 FYCビル3階	TEL 092-733-0174